



豊玉二中だより

令和2年度 第12号
発行日 3月10日(水)
練馬区立豊玉第二中学校
校長 神山 信次郎

卒業・進級おめでとう

校長 神山 信次郎

いよいよ卒業、進級の時期です。3年生の皆さんは卒業まで残り10日となりました。1・2年生の皆さんも終了式まで残り14日です。残り少ない日々を大切に過ごしていきましょう。

3年生の皆さんは、3年間という月日の中で、教科の学習をはじめ、学校行事・生徒会活動・部活動など、多くの役割と責任を担い、仲間のために継続的な努力をしてきました。見える努力は多くの仲間の賞賛を、見えない努力は自分自身の心の糧と成長につながったはずです。喜び・悲しみ・苦しみを共有した仲間と離れ、それぞれが選択した自立の道を一步ずつ進むこととなります。新たな環境の中で、自分自身の可能性に挑戦し、将来の目標や夢を実現する努力を継続してください。残りの10日間を友達や先生に感謝する大切な日としてください。私たち教職員も寂しさはありますが、立派に成長した皆さんを誇らしく、温かく送り出したいと思えます。

2年生は3年生に進級になります。卒業生が歩んだ道を、皆さんも確かめながら、自分の進むべき方向を、自分の意志で決定しなければなりません。これからの一年間の中学校生活では、多くの分岐点に立たされることとなります。まさに、一年という月日はあっという間に過ぎていきます。学校に登校する日数も、210日余りと限定されています。気の持ちようなどと言いますが、まさに「気は技を制す」だと思えます。すべての行動は、自分の考え方、心の動きに左右されています。強い意志と実践力が、一年後の自分を左右するでしょう。何事も、自分自身で乗り越えていかなければなりません。そのため、知識と知恵、それを実践的に活かせる中学生であって欲しいと願っています。今を精一杯頑張っている人は、どんな道でもうまくいきます。

1年生は2年生に進級です。入学したときの不安は吹き飛び、今は豊玉第二中学校を支える柱となってきました。皆さんが最上級生となるときに、ちょうど60周年の節目を迎えます。後輩と共に、伝統を重んじる中にも、新しい歴史の流れが息づく学校づくりに期待しています。輝く自分になるために、「この学校に通って良かった」と思える学校を創造してください。

保護者・地域の皆様方におかれましては、一年間のご支援・ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

